



公益社団法人
寝屋川市シルバー人材センター 発行

発行責任者 理事長 谷口 昌隆
〒572-0036
寝屋川市池田西町28番22号
市立総合センター内
http://www.nsjc.or.jp
E-mail:neyagawa@nsjc.or.jp
☎ (072) 838-1177 FAX (072) 827-7345

第37号

平成31年 元旦



手工芸同好会作品

謹賀新年

千支と言えば「子・丑・寅」と十二支を思い浮かべると思いますが、千支とは「十二支」と「十干(じっかん)」を組み合わせたものをいいます。

十干は、古代中国で考えられたものとされ、陰陽五行説と深く結びついており、「甲・乙・丙・丁・戊・己・庚・辛・壬・癸」の10種類で構成されています。十二支同様に毎年順番に変わっていく為、自分が生まれた千支と同じ千支が来るのは60年後。つまり、還暦を迎えた時です。

2019年は、「己亥年」です。
【己(つちのと)】は、分散を防ぐ統制を意味し、【亥】は生命が閉じ込められている状態を表します。つまり、しっかりエネルギーを蓄えている年であり、今の状態を維持できるように守りに徹したほうがいい年とされています。また、イノシシの肉には万病さえも防ぐ、予防の力があるとされており、無病息災の年とされています。

油断せず健康に気を配りながら、実りのある一年を過ごしましょう。

新年のごあいさつ



理事長

谷口 昌隆

新年あけましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、平成31年の初春を健やかに
お迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、平素より会員並びに市当局をはじめ関係機関の
皆様、市民の皆様には、当センターの事業運営に対し
て、格段のご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、我が国の65歳以上の高齢者人口は、昭和25年以
降、一貫して増加しており、平成30年9月現在の推計で
は、3,557万人と、前年と比較すると44万人の増加と

新年のごあいさつ



寝屋川市長

北川 法夫

明けましておめでとうございます。

皆様方には、平成31年の新春を健やかにお迎えのこと

なっています。総人口(1億2,642万人)に占める高齢
者人口の割合は、28%となり、男女別では、男性は25%、
女性は31%と4人に1人以上が高齢者となっており、高
齢化が急速に進展しています。

一方で、現役世代の労働力人口の減少が見込まれる中、
高齢者に就業機会を提供することを使命とするシルバー
事業にとつては、人手不足により高齢者の労働力が強く
求められ、シルバー事業の重要性とシルバー人材センター
に向けられる地域社会の期待は二層大きなものになって
います。

このような状況の中で、平成30年度の事業運営につ
きましては、昨年に引き続き、会員の拡大と就業機会の拡
大・促進を図るべく、チラシを配布するとともに、出張入
会説明会の開催、就業開拓員による事業所訪問など、積
極的に普及啓発活動に力を注いでまいりました。その結
果、10月末時点で、受注件数が前年度比4.5%増の3,21
7件、契約金額が2.9%増の356,478,840円と、
前年度を上回る状況となっております。また、会員数につ

と心よりお慶び申し上げます。

旧年中は、谷口理事長をはじめ、会員の皆様方には、本
市市政の推進に格別のご支援とご協力を賜り、厚くお礼
申し上げます。

さて、寝屋川市シルバー人材センターにおかれまして
は、寝屋川市都市公園及び寝屋川市公園墓地の指定管
理者として、適正な施設の管理・運営に努められること
にも、会員の皆様の経験に応じた「働く場」の提供をはじ
め、スキルアップを図るための各種研修会や講習会を開
催されるなど、様々な事業を展開していただいております。

きましても、前年度に比べて33名の増加となっており、普
及啓発活動の効果が徐々にではありますが、現れてきて
いる状況にあります。

今後、シルバー人材センターを取り巻く環境は、ますま
す厳しさを増すものと予想されますが、基本理念である
「自主・自立、共働・共助」のもと、会員の皆様が、これまで
に培ってきた経験や技術を地域社会に還元するとも
に、さまざまな社会参加を通じて、高齢者の健康で生き
がいのある生活の実現と、地域社会の福祉の向上、活
性化に努め、市民や発注者の皆様からの信頼、信用を得て、
さらに必要とされるシルバー人材センターを目指してま
いりたいと思います。

結びとなりましたが、今後共、役職員一同、会員の皆様
と手を携え、センター事業の推進に取り組みで参ります
ので、変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げますと
もに、平成31年の新春を迎え、関係各位、会員の皆様並び
にご家族のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます、新
年の挨拶といたします。

会員の皆様は、笑顔でいきいきと活躍できる地域社会
づくりにも多大なるご貢献を賜っておりますことに対し、
深く敬意と感謝の意を表する次第でございます。

本市といたしましても、高齢者の皆様に住み慣れた地
域で、健康でいきいきと暮らしていただけるよう、福祉・
子育て安心ほっとラインの開設をはじめ、高齢者交通系
ICカード購入補助事業の拡充など、高齢者福祉施策の
更なる充実に努めてまいります。

また、4月1日からは、本市は中核市となります。中核
市にふさわしい都市となるよう、引き続き、安全・安心の
まちづくり、市民福祉の向上、まちの魅力と「都市格」の

向上に向けた取り組みを推進するとともに、市民の皆様
に暮らしが良くなったと実感していただける、住みたい住
み続けたいと思っただけ「命と笑顔が輝くまち
寝屋川」の実現に、全力で取り組んでまいりますので、皆
様方には、より一層のご支援、ご協力を賜りますよう、よ
ろしくお願いいたします。

新年のごあいさつ



寝屋川市議会議長
板東 敬治

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、輝かしい新年をご壮健にてお
迎えることと、心からお慶び申し上げます。

旧年中は、市議会の活動に温かいご支援とご協力を賜
り、厚くお礼申し上げます。

さて、我が国は世界でも類を見ない超高齢社会を迎え
ております。

これからの長寿の時代を、高齢者の方々が、生きがい
を持っていきいきと活躍できる社会にするためには、健康を
維持し、また様々な活動の場があることが重要と考えて
おります。

また、高齢化の進展や労働力人口の減少が見込まれる
中、経験や技能があり、まだまだ働きたいと考える方々
が、いくつになっても自分のペースで自由に働ける環境づ

結びになりましたが、寝屋川市シルバー人材センターの
今後ますますのご発展と、本年が皆様方にとりまして、
笑顔あふれる一年となりますことをご祈念申し上げます、私
の新年の挨拶いたします。

くりが社会的に求められています。

このような中、寝屋川市シルバー人材センターにおかれ
ましては、高齢者の方々の長年培われた豊かな知識と経
験、技術に合った就業機会を提供され、会員の生活や健
康、生きがいに応えることを通し、活力ある地域社会づ
くりにご貢献してまいりますことに、敬意と感謝を申し上
げる次第でございます。

市議会といたしましても、高齢者の方々が、自主的・自
発的に社会に貢献できるよう、また、いきいきと暮らせる
環境整備の充実に、行政とともに取り組んでまいり所存
でございますので、皆様方には、なお一層のお力添えを賜
りますようお願い申し上げます。

結びに、寝屋川市シルバー人材センターのますますのご
発展と、本年が会員の皆様方にとりまして、幸多き一年と
なりますよう心からお祈り申し上げます、新年の挨拶
いたします。



「会員生活と抱負」について年男・年女の方々に聞きました。

アンケートにお答えいただいた会員の皆様、ご協力をいただきありがとうございます。

お尋ねしたこと

- ①会員になって感じたことは？
- ②健康のためにやっていることは？
- ③あなたの趣味は？
- ④今年の抱負について？



(敬称略)

吉村小夜子 (桜小学校区)



- ①軽作業でお掃除が主ですが、皆さんに喜んで頂けて幸せを感じています。
- ②日々、時間の都合をつけ、計画を立てて動いていること。
- ③家庭菜園、習字。
- ④今年も健康に気を付けて、遊行できたらいいなと思います。

金沢垣文 (木田B小学校区)



- ①会社勤めを終え、60歳を超えても楽しく働けること。
- ②朝起きた時に血圧と体重を測り、腹式呼吸と声を出すこと。
- ③野菜作り、ひょうたん作り。
- ④体力強化の為、水泳など色々なスポーツをやりたいと思います。

石坂 功 (梅が丘小学校区)



- ①会社勤務の時と違う様々な方と出会う機会ができ、大変楽しい。
- ②ウォーキング、ストレッチ。
- ③美術館巡り、寺社の御朱印巡り、B級グルメの食べ歩き。
- ④ささやかな希望として、京都検定3級合格を目指す。

加藤春樹 (国松緑丘小学校区)



- ①会員それぞれに合った仕事を紹介してもらっていると感じました。
- ②就業場所まで歩いて行くことと、食事をきちんととること。食事は、妻に感謝です。
- ③楽しくお酒を飲むこと。飲みすぎず適量を。
- ④今年も健康に留意して、今の仕事を続けていける身体でありたいです。もう一度、年男を目指します。

ひょうたんランプ教室の開催

12月15日(土) 南寝屋川公園管理事務所2階にて、ひょうたんランプ教室を開催しました。

7名の方が参加され、導師の下、ひょうたんに絵を描き穴をあけるなど加工して、ひょうたんランプを作って頂きました。

初めての体験で最初は戸惑うところもあつたようですが時間ととも作業にも慣れ、最後は皆さん素敵なひょうたんランプを仕上げられました。

谷口秀光 (明和小学校区)



- ①身体や心の老いを感じる時、年齢の近い仲間たちと出会ったことで、色んな面で自分にとっていい体験となっています。
- ②食事。職場ではメモを取り、忘れないように習慣をつけている。
- ③自分相応の散歩。
- ④これからも健康に留意して、好きなことが出来るよう目標を作り、仲間と共に頑張りたいです。

事務所移転について

この度、大阪府北部地震により大きな被害を受けた、市総合センターの補修作業等に時間を要しますので、当分の間、左記の場所に移転いたしますので、お知らせいたします。

また、作業等で移転が必要となる業務に従事されている会員につきましては、移転場所へスムーズに移行できるよう、ご協力の程、よろしくお願いいたします。担当職員より、詳細等追って連絡します。なお、移転日につきましては、平成31年2月中旬頃を予定しています。

【交通機関】

◇京阪寝屋川市駅(東口)

3番のりば「30」「30A」系統で

「イオンモール四條畷」バス停下車 徒歩5分

◇京阪萱島駅および京阪寝屋川市駅から

「堀溝」バス停下車 徒歩5分



移転場所

寝屋川市讃良東町6-1
南寝屋川公園 管理事務所 2階

電話番号 072-838-1177

「健康体操を終えて」レモンの会

10月24日(水)、保健福祉センター15階多目的ホールにて、講師の方を迎え健康体操を開催しました。

23名が参加し、和気あいあいと身体と心を動かして楽しみました。

講師のお話が面白く、体操も無理のない動きだったので、少々汗は出ましたが、1時間以上身体を動かすことが出来ました。心地良い疲れを感じて、気分もルンルン。帰りには、「また参加したい」という声もたくさん聞かれました。

事務所が移転となる為、しばらくレモンの会の活動ができなくなります。再開しましたら、また計画を立て皆様に参加を呼びかけますので、その折はよろしく願います。



「2018シルバーフェスティバル in大阪」

11月24日(土)、南港にあるATCホールにて「2018シルバーフェスティバルin大阪」が開催されました。大阪府内のセンターが参加し、当センターは、フルーツを販売しました。他では手芸品販売や工作教室、ゲームコーナーなど、様々なブースが出店しました。

さらに、ステージではシャンプルーハットによる漫才や、アンパンマンショーなどが開催された他、会員によるバンド演奏や盆踊りなどが披露されました。

ご家族で来られる方が多く、約4,000名が来場され、盛大に盛り上がりました。



配分金の確定申告のお知らせ

配分金所得の確定申告についてお知らせします。

会員が受ける配分金は、所得税法上「雑所得」とされ、センター等から受取った配分金収入は、所得税の確定申告をする必要があります。

ただし、配分金収入に対しては、租税特別措置法第 27 条により、65 万円を上限として最低保証必要経費が認められています。

また、公的年金を受給している場合は、配分金収入とは別に公的年金等の控除が受けられます。

就業された会員さんには「配分金支払証明書」を送付しますので、所得税の確定申告の手続きの参考資料としてご利用ください。

下記の場合は所得税の確定申告の必要があります。

〈配分金収入だけの場合〉

年間配分金収入が103万円を超える場合

〈配分金収入のほかに年金収入がある場合〉

① (年間配分金収入－必要経費 65 万円まで) + (公的年金等の収入金額－公的年金等の控除額) = 所得金額

② <(基礎控除額 38 万円) = 控除額

確定申告が必要な場合 ①の所得金額から②の控除額を差し引いて、残額のある方は、確定申告をして、税額を精算することになります。

《参考》

公的年金等の控除額

65 歳未満 (昭和 29 年 1 月 2 日以降生まれ)

65 歳以上 (昭和 29 年 1 月 1 日以前生まれ)

公的年金等の収入金額	控 除 額
130万円未満	70万円
130万円以上 410万円未満	年金収入×0.25+37.5万円
410万円以上 770万円未満	年金収入×0.15+78.5万円
770万円以上	年金収入×0.05+155.5万円

公的年金等の収入金額	控 除 額
330万円未満	120万円
330万円以上 410万円未満	年金収入×0.25+37.5万円
410万円以上 770万円未満	年金収入×0.15+78.5万円
770万円以上	年金収入×0.05+155.5万円

源泉控除対象配偶者及び扶養親族の数に応じた控除額

区 分		控除額
源泉控除対象配偶者	一般 70歳未満	38万円
	老人 70歳以上	48万円
扶養親族	一般 16～18歳 23～69歳	38万円
	特定 19～22歳	63万円
	老人 70歳以上	一般 48万円 同居 58万円

配分金収入、年金収入以外に収入がある場合など、詳細については税務署へお尋ねください。

確定申告に関するフローチャート

公的年金等を受給されている方は、以下のフローチャートにより所得税及び復興特別所得税の確定申告の要否を確認して下さい。

① 公的年金等の収入金額の合計額が、**400万円以下**である

いいえ

はい

② 公的年金等に係る雑所得以外の所得金額が、**20万円以下**である

いいえ

はい

③ 源泉徴収税額や予定納税額がある

いいえ

はい

税務署への確定申告が必要です。

申告書等は、国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」で作成できます。



税務署への確定申告は不要です。

ただし・・・

- 1 株式等の損失を翌年に繰り越す為の申告書などは提出することができます。
- 2 **住民税の申告が必要**になる場合があります。(詳しくは、市役所にお尋ねください。)

確定申告が不要になる場合があります。

ただし、所得税及び復興特別所得税の**還付を受けられる方は、確定申告書の提出が必要です。**

詳しくは、最寄りの税務署にお尋ねください。

※ 源泉徴収票に記載の扶養人数等に変更がある方は、確定申告が必要になる場合があります。詳しくは、税務署までお尋ね下さい。

おばあちゃんのお正月豆知識

☆初詣

新しい年になり、お正月に初めて神社やお寺などに参詣し、一年の幸せを祈願することを初詣と言います。なので、『今年も一年、良い年になりますように』と、きちんと参詣することが大切です。

☆初詣の時期

初詣と言えば、「元旦に行くものだ」「三が日以内なら大丈夫」など、様々な意見を耳にしますが、一般的には松の内の間であればよいと言われています。

☆お賽銭

皆さんご存知のように、5円は「ご縁がある」とされていきますが、5円玉がない場合に10円玉を入れていませんか？
10円は「遠縁（とおえん）」を連想させると言われています。
様々な説がありますが、20円は「二重に縁がある」、45円は「終始ご縁がある」となり、ご利益があると言われています。



会員拡大にご協力を！

当センターの会員数は、前年度は皆様のご協力により、わずかながら増加しましたが、まだまだ会員不足の状態が続いています。

せっかくいただいたお仕事を職種、時間、地域等の条件によっては、就業会員不足のため、お断りしなければならぬケースも発生しております。

会員の皆様の友人やご近所の方で、シルバー人材センターでの就業に興味のある方に、入会のご案内をお願いします。

○入会の条件

- ・寝屋川市在住
- ・60歳以上
- ・健康で働く意欲のある方

○入会説明会日程

- ・1月16日(水)
- ・2月20日(水)
- ・3月20日(水)
- ・4月17日(水)
- ・5月15日(水)

午後2時から

○場所

総合センター 1階
シルバー人材センター
事務所 会議室

2～5月

○持ち物

- ・市民会館(秦町41-1) 第1会議室(3・4月)
- ・第2会議室(2・5月)
- ・筆記用具・認め印
- ・年会費(2000円)
- ・身分証明できるもの(免許証・健康保険証等)

年末年始休みのご案内

センター事務局は、12月29日(土)から1月3日(木)までお休みを頂きます。作業確認書につきましては、1月7日(月)までに報告をお願いします。



講習会のお知らせ

●草刈機・チェーンソー講習会

月日 2月中旬予定
場所 市内公園(未定)
定員 10名(定員になり次第締切)

●植木剪定講習会

月日 2月下旬予定
場所 南寝屋川公園
定員 20名(定員になり次第締切)
対象者 会員として、植木剪定作業に就業希望の方で普通免許をお持ちの方

●ハウスクリーニング講習会

月日 3月中旬予定
場所 保健福祉センター(予定)
定員 40名(定員になり次第締切)

各講習会への参加を希望される方は、事務局までお問い合わせ下さい。

配分金支払予定日

- 12月配分金↓1月17日(木) 支払
- 1月配分金↓2月15日(金) 支払
- 2月配分金↓3月15日(金) 支払
- 3月配分金↓4月15日(月) 支払
- 4月配分金↓5月15日(水) 支払
- 5月配分金↓6月14日(金) 支払

◇会費の納入について◇

会費は、会員の保険加入等に支払われる重要な財源ですので、30年度会費を支払われてない方は、早急に納入して下さい。

謹賀新年

本年もよろしく
お願い致します

事務局職員一同

編集後記

明けまして
おめでとうございます
昨年は、会報、センター通信に多数のご寄稿をいただきありがとうございました。
今後とも会報、センター通信作りに頑張ってください。皆様方のご協力をお願いいたします

広報部会員一同